

【事務所 開所時間】
原則として月・水・金 1000～1500
(月・水：土屋 金：内田)

隊友千葉だより

平成24年5月号 千葉県隊友会事務局

〒260-0042 千葉県千葉市中央区椿森1丁目26-9コンラッドビル4階 電話 043-306-2095 FAX 043-306-2096
電子メール chibataiyuu@angel.ocn.ne.jp ホームページ http://www.chibataiyuu.com/

平成24年度県通常総会・表彰式・懇親会終了

通常総会は、4月23日(月)、三井ガーデンホテル千葉(千葉市中央区)において会長以下、支部長等・代理人・理事役92名が出席し、国歌斉唱、物故者への黙祷、会長挨拶、来賓(千葉地方協力本部長阿部智一海佐)祝辞、議長・書記の選出、議案審議、県本部からの報告事項の順で実施され、上程された第1号議案平成23年度事業報告、第2号議案 平成23年度決算・同監査報告、第3号議案 平成24年度事業計画、第4号議案 平成24年度予算及び第5号議案 役員交代の承認は賛成多数で可決された。

総会に連接して表彰式が行われ光吉次也前香取支部長以下28名が受賞の栄に輝いた。今回は震災ボランティアで10名が表彰されたのが特徴である。この他小渡朝義理事役及び富樫治光理事役の2名が本部表彰に上申された。

この後、防災セミナーをはさんで懇親会が行われた。懇親会には防災セミナーでパネリストをお願いした佐藤正久参議院議員、熊谷俊人千葉市長、ジャーナリスト井上和彦氏及び山之上哲郎第1空挺団長を始め国会議員秘書、浜田穂積・臼井正一・穴倉登・小池正昭県義会議員、田沼隆志千葉市議会議員、田島行信習志野市副市長、掛川壽一高射学校長、本橋稔彦海自航空補給処長、三谷直人空自第1補給処長、伊坂穰平第1高射隊長の在葉部隊指揮官の他副指揮官等及び協力団体の皆様を来賓に迎え県顧問・参与・会員90名を含む名170名が参加し、和気藹々になぎやかなうちに終了した。

県防災セミナー開催

好評を博し成功裏に終了

県隊友会は4月23日、県通常総会・表彰式に連接して千葉市文化センターにおいて「県民・市民の安心・安全のために」をテーマとして防災セミナーを開催した。

第1部 講演では、「自衛隊から見た東日本大震災の教訓」と題して前陸上幕僚長 火箱芳文氏に約1時間にわたり熱弁をふるって頂いた。氏は東日本大震災に際し、地震・津波及び原発事故の複合事態において陸幕長として陸幕内・陸自に対する指示はもとより防衛省・政府と連携し、いかに人命救助・被災者救援及び原発事故の被害局限に努めたかを、またそれから得られた教訓を詳細にお話しされた。第2部 対談では、参議院議員

佐藤正久氏、千葉市長 熊谷俊人氏及び第1空挺団長 山之上哲郎陸将補をパネリストに、テレビ・雑誌で著名なジャーナリスト 井上和彦氏をコーディネーターに迎え、「大震災から学ぶ非常時への備え」と題し、約1時間にわたって対談して頂いた。対談は、井上氏の適切かつ機知に富んだ司会のもとパネリストの各氏は、大いに持論を展開し、会場を埋めた聴衆を満足させた。その中で、佐藤参議院議員は、大震災の他に北朝鮮の弾道ミ

サイル発射実験への政府対応の不備も例に挙げ国家非常事態条項を盛り込んだ憲法改正の必要性に言及された。熊谷千葉市長は、現場指揮官である地方自治体の首長として危機に際して縦割り対応になりがちな地方行政組織をいかに総合的に機能させるかが重要であり、また、これまでのシナリオに基づく展示的防災訓練から脱却して、実際の・総合的な訓練へ転換すべきと話された。山之上空挺団長は、震災時の空挺団の即応状況、福島原発周辺での遺体捜索等の状況及び部隊として地方自治体への協力の在り方並びに真摯な部隊練成の必要性等について話された。

収容人数500名会場は、県隊友会員はもとより国会議員、県・市議会議員、在葉部隊指揮官・隊員、千葉県自衛隊協力会連合会・全国自衛隊父兄会千葉支部連合会・千葉県自衛隊援護協力会会員及び市民等で通路まで埋め尽くすほどの入場者で溢れ、防災に対する関心の高さが伺えた。セミナー終了後聴衆からは、大変参考になった、国・自治体・国民が共に考える場を提供していただいた事に感謝する等の所見 お礼が多数届いた。また、会場入り口に展示した震災救援等の写真パネル及び講演の待ち時間に空挺団が行った福島原発周辺での救助活動の模様を映写したスクリーンに多くの来場者が見入っていた。



満席の会場



司会 富田副会長



雨の中、入場する聴衆



会長挨拶



パネル展示



山之上団長



佐藤参議院議員



井上和彦氏



熊谷千葉市長



対談



火箱前陸幕長講演



富樫事務局長議案説明



朝日章 成田支部長
議長



千葉県隊友会総会
地本長祝辞



会長挨拶



懇親会



表彰式

香取支部 総会開催

香取支部長退任 石川支部長就任
香取支部(光吉次也支部長)は、3月31日(土) 11時～14時30分、香取市内丸光亭において支部会員26名中、約半数が出席して平成24年度支部総会及び懇親会を開催した。本総会をもって光吉支部長は退任され、新支部長に石川芳夫隊友が就任された。光吉支部長は平成12年支部結成以来12年間の長きに亘り支部長を務め、特に香取神宮内護国神社の春秋清掃ご奉仕及び新聞等の手配り配付を実施し支部の活性化に多大の貢献をされた。また、先の大震災では香取市、多古町、神崎町及び東庄町の広域に所在する会員(陸16名、海3名、空7名)に被災がな

柏支部

佐野支部長退任

藤本支部長就任

佐野英良 柏支部長は、4月23日をもって10年に亘って務められた支部長を退任された。後任に藤本信茂隊友が就任された。

春の叙勲受章

おめでとございます

【敬称略・順不同】

瑞宝小綬章
稲垣 純通
後藤 淳一郎
小林 壽
白川 新
藤尾 秀治

【成田支部】
【野田支部】
【松戸支部】
【八千代支部】
【松戸支部】

瑞宝双光章
河西 伸人
倉元信弘
三浦 孝雄
蔭山 万樹
坂口 文夫
白石 善博
那覇 千敬
宮本 隆光
山口 武美

【沼南支部】
【館山支部】
【佐倉支部】
【館山支部】
【木更津支部】
【印西支部】
【館山支部】
【沼南支部】
【習志野支部】

相談役交代

掛川壽一陸将補、
本橋稔彦1海佐着任

陸自高射学校長兼ねて下志津駐屯地司令
保松秀次郎陸将補は、3月30日付で西部方面総監部幕僚長兼ねて建軍駐屯地司令に栄転され、後任に第2高射団長兼ねて飯塚駐屯地司令から掛川壽一陸将補が着任された。
また、海自航空補給処長 志野慶一1海佐は、4月2日付で海将補に特別昇任し退職され、後任に海幕装備部需品課長から本橋稔彦1海佐が着任された。 保松高射学校長及び志野航空補給処長には、相談役として隊友会活動に多大のご支援・協力を賜り深謝申し上げますとともに新職務での益々のご活躍をお祈りする。



本橋稔彦1等海佐



掛川壽一陸将補

24年3月・4月

入会者

祝入会【敬称略・順不同】

【松戸】小林 武彦（海）、佐藤 信男（海）、太田 直人（陸）
【長生】森本 澄男（陸）
【山武東金】鶴岡 雅美（陸）
【佐倉】松坂 睦男（陸）
【習志野】太田 清彦（陸）
【市原】越智 正典（陸）
【沼南】中山 隆志（海）、内堀 秀典（海）
【茂原】宮越 章（海）、出水田 正志（陸）
【山武東金】木元 勝彦（陸）、高星 勤（陸）
【流山】今吉 史也（陸）
【木更津】加藤 法也（陸）、吉田 祐輔（陸）、山浅 一基（陸）

平成24年度

県隊友会役員

（敬称略）太字は新任

会長 山田 正二 副会長（4名）（陸）富田 稔、（海）宮地 稔、（空）日高 久萬男、（事）入江 千昭 事務局長 精山 英人
理事役（16名） 富樫 治光、本間 好道、永岡 雅史、天草 洋 標 光 毅、江崎 寛、内田 幸子、小渡 朝義、小倉 利之、河西 伸人、河野 美登、土屋 富男、森 良雄、浮城 洋一、金子 幸雄、大根 正雄
監事役（2名） 伊藤 良紀、菅原 礼子
支部長等（34名） 工藤 慎一（東葛地区支部連合会会長）、吉田 直（千葉中央支部長）、首藤 敏明（千葉美浜支部長）、土川 勝（千葉花見川支部長）、櫻井 武之（千葉稲毛支部長）、佐藤 陸（千葉若葉支部長）、秋重 親雄（市原支部長）、大和田 雅行（八千代支部長）、柚木 文夫（習志野支部長）、井本 敏夫（船橋支部長）、吉岡 誠（浦安支部長）、永井 博（市川支部長）、作田 淳（鎌ヶ谷支部長）、山本 多喜男（松戸支部長）、庄子 彰（流山支部長）、青田 実（野田支部長）、藤本 信茂（柏支部長）、豊嶋 尉史（我孫子支部長）、中山 忠正（沼南支部長）、増山 普一（白井支部長）、津村 隆尋（印西支部長）、中尾 英夫（四街道支部長）、根本 博（佐倉支部長）、鬼島 紘志（八街支部長）、朝日 章（成田支部長）、石川 芳夫（香取支部長）、岩崎 辰雄（東総支部長）、若梅 友男（山武東金支部長）、杉崎 鎌平（茂原支部長）、幸治 昌秀（長生支部長）、宮本 庸治（安房支部長）、川村 巖（館山支部長）、柏谷 健蔵（木更津支部長）、川奈 勝幸（大日精化職域支部長）
相談役（13名） 千葉地方協力本部長 阿部 智1海佐、陸自第1空挺団長 山之上 哲郎陸将補、同第1ヘリコプター団長 清田 安志陸将補、同高射学校長 掛川 壽一陸将補、同需品学校長 熊本 義宏陸将補、海自教育航空集団司令官 鮎田 英一海将、同第3術科学校長 市川 武彦海将補、同下総教育航空群司令 山作 房彦1海佐、同航空補給処長 本橋 稔彦1海佐、同第21航空群司令 中田 芳基海将補、空自第1補給処長 三谷 直人空将補、同第44警戒隊長 岸川 勝行2空佐、同第1高射隊長 伊坂 穰平2空佐
顧問（7名） 富岡 幸雄、瀬川 忠行、政狩 圭亮、富田 成昭、細谷 集三、酒井 英元、藤尾 秀治
参与（6名） 佐々木 昭博、石躍 邦彦、伊東 龍太、二宮 俊夫、浅野 勇蔵、山縣 秀雄

県護国神社 春の大祭ご奉仕

県護国神社 春の大祭に伴う、境内清掃及び車両誘導・奉昇・献吟の奉仕をそれぞれ4月7日（土）及び4月10日（火）の両日実施した。清掃奉仕は、富田副会長、吉田千葉中央・若梅山武東金支部長はじめ市川、沼南、木更津、野田、稲毛、美浜の支部会員、総勢12名が参加し、ご遺族参列車両の誘導及び奉昇のご奉仕を実施した。また詩吟同好会による献吟も行われた。
春・秋の年2回実施してきている本奉仕活動は、神社関係者やご遺族等から感謝され、また、参加者も近傍や遠距離から参加され定着化した。次回も皆様のご協力をお願いする。【護国神社担当理事役 河西伸人】



勇士像清掃



駐車位置へ車両を誘導



ご奉昇



詩吟同好会 献吟

海賊対処

ジブチ共和国派遣 空挺隊員を激励

山田会長、富田副会長及び森理事役は、3月27日（火）、第1空挺団長を表敬し、第8次及び第9次「派遣海賊対処行動航空隊」の要員としてジブチ共和国に派遣されている空挺隊員を激励した。航空隊は、護衛艦・回航翼哨戒機で構成される「派遣海賊対処行動水上部隊」と連携して、固定翼哨戒機P-3C 2機をもって、ソマリア沖アデン湾において警戒監視及び情報収集活動を行っており、空挺団の要員50名は、ジブチ国際空港内活動拠点の警備及び基地業務を担当している。第8次隊は昨年未で任務終了し帰国、第9次隊は、昨年未から本年1月に出国、現在活動中である。



基地警備・基地業務に活躍する空挺隊員



激励品を贈呈



事務局からの連絡事項

海自下総航空基地研修

6月15日（金）予定どおり実施します。

高柳駅から送迎バスを利用される方は、指定された時間に遅れずに集合して下さい。

隊友会定時総会における議決権行使

定時総会は、6月21日（木）GH市ヶ谷において開催されます。

正会員は、総会において議決権を行使しなければなりません。総会に出席等せず、県会長に議決権行使を委任される方は同封の葉書に必要事項を記入して6月10日までに必ず投函願います。

会費・協力費の納入について

24年度分の会費・協力費納入は、まだ受け付けております。未納の方、協力頂ける方でのまだの方は、宜しく願います。払込み用紙のない方は、事務局までご連絡下さい。

収益事業について

丸大ハムのお知らせを送付します。ご利用下さい。また自販機設置場所情報の提供及び各種チラシ配付にもご協力下さい。

支部長等会議について
24年度前期支部長等会議は7月20日（金）午後、千葉市民会館で開催します。